

第4回物流DX会議2026

The Implementation -実装-

配信日

2026.10.28 WED – 30 FRI

10/28 (水)

10/29 (木)

10/30 (金)

10:00–10:30

オープニング (キックオフ)

赤澤裕介 (LOGISTICS TODAY 社長兼編集長)
田口智士氏 (物流DXコンソーシアム 理事長兼事務局長)
ほか、登壇企業

10:35–11:05

特別セッション

セルフフィット×フジテックス×Nexgen

見えてきた、CLO3250人の死角。3社で実践したソリューションとは？

宇佐美典也氏 (セルフフィット 代表取締役)
高柳直人氏 (フジテックス 物流事業部 部長)
大野有生氏 (Nexgen 代表取締役・物流AIアーキテクト)

11:10–11:40

X Mile

荷主と運送会社で考える「持続可能な物流」の条件

砂川勇太氏 (DXソリューション事業本部 物流DX事業部 ドメインスペシャリスト)

11:45–12:15

アイオイ・システム

人手不足を突破する「次の一手」-セミオートメーションとアームロボットで実現する最新・省人化対策-

小室雅章氏 (営業本部/第一営業部/営業1課 チームリーダー)

10:00–10:30

ロジザード

フィジカルインターネット実現への第一歩 ～共通デジタル荷札Bit Waybillが生み出す新たな物流網～

金澤茂則氏 (代表取締役社長)

10:35–11:05

「トラックマイレージ」

※タイトル後日公開

11:10–12:15

60分

カミナシ

見える現場は、育つ現場 ― 現場データとAIで回す、物流現場の業務標準化

細見優太氏 (プロダクトマーケティングマネージャー)

10:00–10:30

YEデジタル

5年後に差がつく『導入方式の選択』 フィジカルAI時代のWES～デジタルツインの活用で変わる工程間搬送～

浅成直也氏 (デジタルソリューション本部 副本部長)

10:35–11:05

古野電気

荷待ち削減を“現場で動かす”物流DX ― ETC×FLOWVISによる構内車両フローの可視化と制御 ―

木谷吉伸氏 (システム機器事業部 事業企画部 部長)
西村正也氏 (システム機器事業部 事業企画部 担当課長 物流DXサービス事業責任者)

11:10–11:40

特別セッション

ワンロジ

※テーマ調整中

吉岡泰一郎氏 (ワンロジ 代表取締役)

11:45–12:15

ハコベル

物効法は「実装」フェーズへ ― 特定荷主40社に聞いた「計測で止まる壁」と、その先へ進む企業の共通点

渡辺健太氏 (物流DXシステム事業部 マーケティング部長)

12:15–13:00 休憩

13:00–13:30

特別セッション

日清食品×梅の花グループ

CLO選任で経営はどう変わったか？～発荷主・着荷主の対話で探る物流課題突破の切り札～

深井雅裕氏 (日清食品 専務取締役 業務変革推進部長 兼サプライチェーン本部長 兼組織開発部官掌)
三井田浩二氏 (梅の花グループ 商品部 副部長)

13:00–13:30

特別セッション

日本越境EC協会 (JACCA)

「世界へ届ける」を加速させるデジタルソリューション
～越境EC EXPO 2026の学びと、2027年に向けたサプライチェーンDX～

小松英樹氏 (代表理事)

13:00–13:30

プラスオートメーション

物流DX実装例とWES展望について

邢 振威氏 (カスタマイノベーションセンター 本部長)

13:35–15:15

90分

シーネット × ライナロジクス × 都築電気

WMS・配車・動態管理の連携を具体化 ― 事例から紐解く、3社連携の仕組みと物流DXの未来 ―

佐々木孝洋氏 (シーネット 執行役員 開発部門長 セキュリティ官掌)
朴 成浩氏 (ライナロジクス 代表取締役)
老川俊輔氏 (都築電気 ビジネスプロモーション統括部 SCMビジネス推進室 室長)

13:35–14:05

セイノー情報サービス

物流DXの現在地 ― AIエージェントは“構想”から“実用”の時代へ ―

馬場武志氏 (事業開発室 係長)

14:10–14:40

ギークプラス

設備ごと「借りる」時代へ ― ディベロッパーとソリューションベンダーが挑む、ドライ自動倉庫の実装

嶋田由香里氏 (執行役員)

13:35–14:05

特別セッション

経済産業省

中長期計画の提出を経て、特定荷主が講じるべき物流構造改革

※登壇者調整中

14:10–14:40

テレニシ

スマホで実現する遠隔地自動点呼と、運行形態に合わせた点呼DX

吉田寛之氏 (法人事業 ソリューション営業二部 部長)

14:45–15:15

特別セッション

国土交通省

トラックGメンによる現場監理と法対応

田中幸久氏 (国土交通省 関東運輸局 茨城運輸支局長
／前・国土交通省トラックGメン統括)

15:20–15:50

物流DXコンソーシアム

協調とAIで実現する物流のミライ

田口智士氏 (理事長 兼 事務局長 物流DXエバンジェリスト)

15:20–15:50

ナビタイムジャパン

配送効率と配送品質を両立する、ドライバー不足対策DX

内門智弥氏 (ビジネスナビタイム事業部 部長)

15:20–15:50

オプティマインド + traevo ※タイトル後日公開

松下健氏 (オプティマインド 代表取締役社長)
鈴木久夫氏 (traevo 代表取締役社長)

15:55–16:25

トラボックス

計画を、現場で動く仕組みへ ― 26年・年間97万件の成約データから見る、荷主と運送会社の物流DX実装 ―

皆川拓也氏 (代表取締役社長)

15:55–16:25

システムズ

物流M&A・共同化を成功に導く「攻めのIT統合」と現場モダンナイズーション～目的から逆算するIT統合戦略と、基幹・ハンディを活かした現実解～

板倉利幸氏 (ビジネスイノベーション本部 本部長)
曲山和宏氏 (ITソリューション事業本部 物流×IoTソリューションアーキテクト)

15:55–16:25

アイディオット

変革は「可視化」から始まる ― データはあるのに進まないDXを、実態の伴う変革にするために ―

井上智喜氏 (代表取締役)

16:30–17:35

60分

セーフィー

映像で「見る」から、現場を「変える」へ ― 物流現場AXを実現する映像プラットフォーム

野村涼太氏 (営業本部 第3ビジネスユニット アカウントセールス第1グループ SubGL)

16:30–17:00

MatrixFlow

「初心者でも作れる？」「本当に当たる？」需要予測AIへの2つの疑問に、MatrixFlowがお答えします～物流現場の物量予測を“誰もが使える武器”に。生成AI連携の最新機能もご紹介～

畑本裕之氏 (営業部 営業部長)

16:30–17:00

タクテック

～マテハンオタク山崎 × 赤澤編集長 スペシャル対談～ 物流課題を打ち抜く「駆け込み寺」流・超連携エンジニアリング

山崎 整氏 (代表取締役社長)

17:05–17:35

特別企画

この指とまれ① ★複数企業が登壇！

倉庫とトラックが繋がらない問題～荷待ち・荷役削減を阻む「パース・庫内・配車」のデータ分断をどう超えるか～

17:05–17:35

特別企画

この指とまれ②

※テーマ調整中



視聴申し込みはこちら

<https://www.logi-today.com/1011747>

主催：LOGISTICS TODAY | 協力：物流DXコンソーシアム | ※内容・時間は変更になる場合があります

参加無料

事前登録制

申込締切 2026年10月27日 (火) 16時